



繊維強化速硬型補修用モルタル

NJ Z モルタル S-1

NJZ モルタル S - 1 は、早強性・耐久性に優れた特長を有するとともに、良好な施工作業性を有するプレミックスタイプの厚塗り用の繊維強化速硬型補修用モルタルです。

特 長

1. 施工性

従来のセメント系補修材で、数回の塗り重ね作業を必要とした施工厚さ（垂直面：10～40mm）を、1回の吹付け、またはコテ塗り作業で施工できます。

吹付け作業において、跳ね返り損失（リバウンドロス）が小さく、コテ塗り作業も良好です。

2. 硬化特性

早強性に優れ（20N/mm²以上＝24時間圧縮強さ）、良好な施工性ととともに、大幅な工期短縮を可能にします。

無収縮で、高強度を有する。（50N/mm²以上＝28日圧縮強さ）

硬化時のプラスチックひび割れ、および硬化収縮によるひび割れがほとんどありません。

3. 耐久性

硬化物は密実で透水性が低く、耐久性に優れています。

硬化物は優れた耐摩耗性を発揮します。

4. 仕上げ適性

Z モルタル S - 1 の硬化物表面は、良質なコンクリートと同様、コンクリート用各種仕上げ材に優れた適性を有します。

使用 方法

1. 施工するコンクリート面は、健全な部分が露出するまで、劣化したコンクリートを除去します。
2. 鉄筋が発錆している場合には、防錆処理を施します。
3. 施工するコンクリート面に吸水防止材テックス 7 を均一に塗布します。
4. 均一に練混ぜた Z モルタル S - 1 を吹付け、またはコテ塗り施工により所定の厚さに仕上げます。塗り重ねで所定の厚さに仕上げる場合には、塗り重ね面をモルタル塗布直後にクシ目ゴテ等で目粗して塗り重ねてください。
5. コテ仕上げ後の養生は適切な処置を行ってください。また、急激な乾燥・温度変化・凍結・結露等の可能性がある場合は適切な処置を行ってください。

使用上の注意事項

1. 製品の取扱いは、セメントに準じて行って下さい。
 2. 破袋または開封後、放置した製品は使用しないで下さい。
 3. 練混ぜ水には、飲料水または上水道水を使用して下さい。
 4. 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置して下さい。
- 註）取扱いに関する詳細な注意事項は、製品安全データシート（MSDS）をご参照下さい。

用 途

劣化したコンクリート水槽構造物の断面修復
塩害被災構造物、海水侵食構造物の維持・補修
送水隧道等の耐摩耗性を要求されるコンクリートの維持・補修
破損したコンクリート・モルタル部位の補修

荷 姿

25 kg / 防湿袋入り

標 準 仕 様

1袋当りの標準練り上がり量			単位容積質量 (kg/L)	1m ³ 当りの標準配合		標準施工厚	
ZモルタルS-1 (kg)	水 (リットル)	練り上り量 (リットル)		ZモルタルS-1 (kg)	水 (リットル)	1層の標準 吹き付け量 (mm)	1m ³ 当りの 施工面積 (m ²)
25	5.4	約 14.7	2.07	1725 (25kg×69袋)	372	10～40	100～25

註）練混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法によって変化します。1袋（25kg）当り4.5～6.0リットルの範囲で調整して下さい。



物 性 ・ 性 能

1. 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」 修復モルタル、急硬タイプ、厚塗りの品質規格と結果

項 目	品質規格	結 果	試験方法
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 2.0 以上	合格	JIS R5201
	材齢 7 日 3.0 以上	合格	
	材齢 28 日 5.0 以上	合格	
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 10 以上	合格	JIS R5201
	材齢 7 日 21 以上	合格	
	材齢 28 日 25 以上	合格	
付着強度 (N/mm ²)	材齢 7 日 1.2 以上	合格	建研式接着力試験機による
	材齢 28 日 1.5 以上	合格	
長さ変化率 (%)	材齢 28 日 -0.1 以上	合格	JIS A1129

注1) 配合比 (粉体 : 水 = 2.5 : 5.4)

2. 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル」 無収縮モルタルの品質規格と結果

項 目	品質規格	結 果	試験方法
容器の中での状態	主剤、硬化剤とも、かき混ぜたとき、塊がなく、一樣なこと	合格	JIS K5600-1-1
フロー試験 (mm)	160 ± 10	合格	JIS R5201
凝 結 時 間	(始発) 1 時間以上	合格	JIS A6204
	(凝結) 8 時間以上	合格	
長さ変化率 (%)	材齢 28 日 -0.0010 以上	合格	JIS A6202
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 15 以上	合格	JIS R5201
	材齢 28 日 49 以上	合格	
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 2.9 以上	合格	JIS R5201
	材齢 28 日 6.9 以上	合格	

注1) 配合比 (粉体 : 水 = 2.5 : 5.4)

3. 社団法人地域資源循環技術センター「農業集落排水処理施設のコンクリート防食設計・施工の手引き」 無収縮モルタルの品質規格と結果

項 目	品質規格	結 果	試験方法
容器の中での状態	堅い塊がなく外観に異常がないこと	合格	目視観察
フロー試験 (mm)	160 ± 10	合格	JIS R5201
凝 結 時 間	(始発) 3 時間以上	合格	JIS A6204
	(凝結) 8 時間以上	合格	
長さ変化率 (%)	材齢 28 日 -0.1 以上	合格	JIS A6202
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 14.7 以上	合格	JIS R5201
	材齢 28 日 49.0 以上	合格	
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢 1 日 2.94 以上	合格	JIS R5201
	材齢 28 日 6.86 以上	合格	

注1) 配合比 (粉体 : 水 = 2.5 : 5.4)

ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の社内試験結果に基づくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

万一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませお願いいたします。